

平成 19 年 4 月の公社債市場

(1) 流通市場

長期国債

平成 19 年 4 月の長期国債流通利回り(注 1)は、2 日の取引開始前に発表された日銀短観はほぼ市場予想どおりの展開となり動意薄のなか、株価の下落を受けて 1.645%と前月末(1.649%)から小反発(利回りは低下)して始まった。その後は株価反発などに伴う売りが先行したものの、投資家の押し目買い意欲は強く下値を拾う動きが続いた。

中旬は、円安が進行して外国人投資家が株式買い、債券売りに転じるなか、17 日の 30 年国債入札を控えて買いが手控えられたこともあり、相場はジリ安傾向で推移した。30 年国債の好調な入札結果を受けて中・長期債から超長期債へ資金をシフトする動きもあり、長期国債流通利回りは 18 日に 1.705%台まで上昇した。

下旬は、日銀「経済・物価情勢の展望(展望レポート)」の公表を控えて様子見気分が強まる中、米国債券市場が値を戻したこともあり、底堅い展開となった。27 日に公表された日銀展望レポートから、物価動向が市場予想を下回ったことが確認されたことで月末にかけて買い進まれ、長期国債流通利回りは 27 日に前月末比 0.029%低下の 1.620%で越月した。

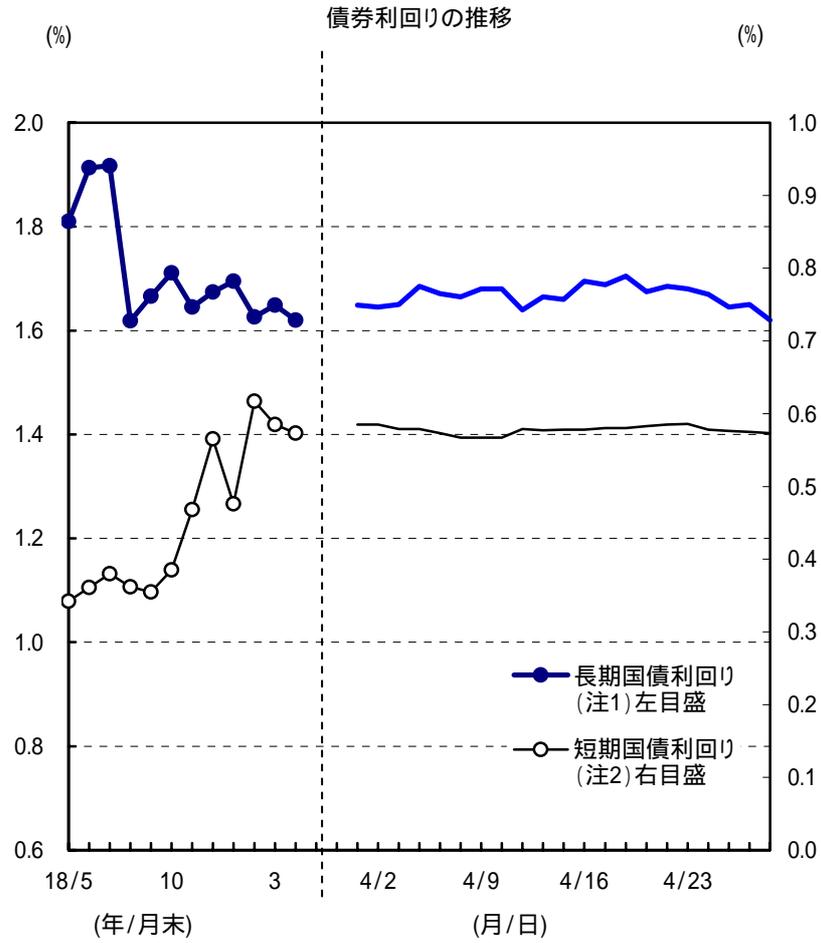
(注 1) 長期国債(10 年)直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。

短期国債等

平成 19 年 4 月の短期国債流通利回り(注 2)は、2 日に 0.585%と前月末と同水準で始まった。資金余剰感が強まる中、目先の利上げは当面行われぬとの観測から機関投資家の買いが継続し、月中を通じて小幅な動きに終始した。

短期国債流通利回りは 6 日に 0.567%まで低下した後、大型連休越えの資金需要による調達金利上昇が意識されて 23 日に 0.586%まで小幅上昇したが、その後は 27 日の日銀展望レポート公表を控えて様子見気分が強まる中、前月末比 0.012%低下の 0.573%で越月した。

(注 2) 政府短期証券(3 か月)直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値における平均値の単利利回り。発表日は翌日付。

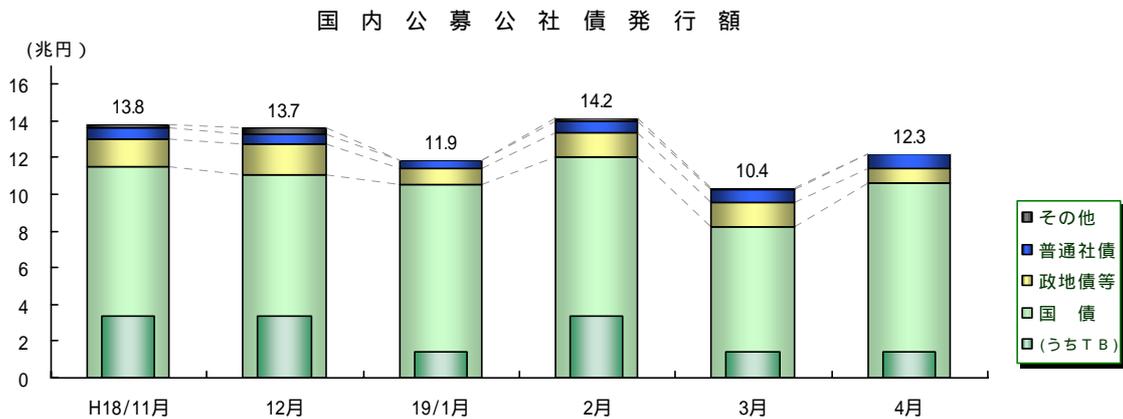


(注1) 長期国債(10年)直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値の
 平均値(単利)。

(注2) 政府短期証券(3か月)直近発行ものの公社債店頭売買参考統計値の
 平均値(単利)。

(2)発行市場

- ・4月の国内公募公社債発行額は12兆2,542億円となり、前月に比べ1兆8,923億円増加した。



- (注) 1. 国内で発行された公募債のみを対象として集計(払込日ベース)。
 2. 国債は市中消化分。ただし、郵貯窓販分及び個人向け国債を含む。
 3. 政地債等は、地方債、政府保証債、財投機関債及び地方公社債の合計。
 4. その他は、転換社債型新株予約権付社債(CB)、資産担保型社債及び円建外債の合計。

国債

- ・個人向け国債が発行されたことなどにより、発行額が前月を大幅に上回った。
- ・30年利付国債の入札方式が、これまでの利回り競争入札・ダッチ方式から価格競争入札・コンベンショナル方式に変更された。

発行額(億円)	H18/11月	12月	19/1月	2月	3月	4月	前月比
国債	115,310	110,539	104,956	120,051	82,253	106,111	23,859
(うち 割引短期国債)	(33,999)	(33,999)	(14,000)	(34,000)	(14,000)	(14,000)	(0)
(うち 個人向け国債)	(0)	(0)	(15,064)	(0)	(0)	(11,805)	(11,805)

(注) 億円未満は四捨五入(以下同じ)

地方債、政府保証債及び財投機関債等

- ・地方債や政府保証債の発行額が、前月に比べ大幅に減少した。

発行額(億円)	H18/11月	12月	19/1月	2月	3月	4月	前月比
地方債	6,031	6,390	3,650	4,680	5,454	3,131	2,323
(うち 住民参加型)	(290)	(950)	(0)	(320)	(194)	(31)	(163)
政府保証債	3,000	5,850	4,150	4,700	4,715	2,450	2,265
財投機関債	5,482	4,244	1,682	3,713	2,929	2,730	199
地方公社債	0	170	150	200	0	0	0

普通社債

- ・大手銀行による大型発行が行われたことなどから、一般事業債や電力債の発行が前月に比べ減少したものの、高水準の発行となった。

発行額(億円)	H18/11月	12月	19/1月	2月	3月	4月	前月比
普通社債	6,510	6,015	4,050	6,935	7,145	8,120	975
(うち個人向け社債)	(100)	(420)	(600)	(400)	(200)	(200)	(0)
電力債	1,100	320	500	0	1,000	700	300
一般事業債	3,210	4,145	1,850	4,690	5,325	3,370	1,955
NTT・JR・JT債	500	0	200	200	0	600	600
銀行社債	1,700	1,550	1,500	2,045	820	3,450	2,630

(注) 1. 一般事業債には、投資法人債券を含む。

2. 普通社債のうち個人向け社債は、個人向けであることを引受証券会社に確認できたもの。

円建外債、C B及び資産担保型社債

- ・いずれの発行もなかった。

発行額(億円)	H18/11月	12月	19/1月	2月	3月	4月	前月比
C B	0	860	0	50	0	0	0
資産担保型社債	0	0	0	0	224	0	224
円建外債	1,525	2,600	0	1,600	900	0	900